

JR 仙台駅乗換通路に設置された「仙台駅の思い出」に 歴代優等列車のヘッドマークレプリカを納入

株式会社総合車両製作所(J-TREC)では、JR 東日本が JR 仙台駅の在来線と新幹線の乗換通路に設置した「仙台駅の思い出」コーナーに歴代優等列車のヘッドマークレプリカを納入しました。

「仙台駅の思い出」は、東北の新たな魅力を発信する取り組み JR 東日本「ヨリ未知 SENDAI」プロジェクトの一環で、2017年12月15日に JR 仙台駅開業 130 周年を迎えることを記念して企画・設置されたものです。ヘッドマークは、1950年代から東北新幹線開業前まで運行していた優等列車の愛称名のもので、11個のヘッドマークが展示されています。ホテルメトロポリタン仙台イースト開業日にあわせて、2017年6月19日より展示されています。

JR 仙台駅をご利用の際は乗換通路のヘッドマークの展示をご覧ください、当時のヘッドマークを取り付けて走行していた列車の思い出をお楽しみください



■ 展示優等列車ヘッドマーク

機関車取付型…はつかり、ゆうづる、はくつる

特急取付型…はつかり（キハ81系）、ひばり・ひたち（483系）

特急絵幕型…ひばり・やまびこ（485系）、ゆうづる（583系）

急行取付型…まつしま・みやぎの（451系）

■ 「ヨリ未知 SENDAI プロジェクト」ホームページ URL

<http://yorimichi-sendai.jp/>